

## オーストラリア・プレ体験留学

岡山県内の高校生等で、卒業後オーストラリアの公立キャリアカレッジTAFE (Technical and Further Education) への留学を志す者を対象に、TAFEならびにシドニー市内の大学見学やTAFE 付属の英語学校での語学学習の機会(プレ体験留学)を提供し、留学意欲を高め海外進学の効果的な準備を行うことを目的とする。

回	年度	実施月日	研修先	参加人数	備考
1	19年度 (2007)	10月20日～10月27日	シドニー	25	海外教育事情調査としてTAFEを視察
2	20年度 (2008)	8月2日～8月9日	シドニー	25	オーストラリア・プレ体験留学開始
		10月18日～10月25日	シドニー	22	海外教育事情調査としてTAFEを視察
		3月21日～3月28日	シドニー・ブリスベン	21	
3	21年度 (2009)	—	—	0	新型インフルエンザ流行のため未実施
4	22年度 (2010)	8月8日～8月16日	メルボルン・シドニー	42	
5	23年度 (2011)	8月15日～8月21日	シドニー	33	
6	24年度 (2012)	8月12日～8月18日	シドニー	32	
7	25年度 (2013)	8月11日～8月17日	シドニー	24	
8	26年度 (2014)	8月10日～8月16日	シドニー	24	
9	27年度 (2015)	8月2日～8月8日	シドニー	19	
10	28年度 (2016)	7月31日～8月6日	シドニー	22	

## 講演会・フォーラムの記録

回	年度	演題・テーマ	講師・パネリスト		開催日	会場
	昭和63 (1988)	国際化に対応している学校は 基調講演「国際化と教育」	江淵一公	広島大学教授	8月25日	岡山東急 ホテル
	平成1 (1989)	国際理解教育を学校教育の中 でどのようにすすめていくか 基調講演「新学習指導要領と 国際理解教育について」	中島章夫	未来教育研究所所長	11月11日	まきび会館
1	平成2 (1990)	場に挑み、気を描く	田村能里子	画家	12月1日	福武書店 本社
2	平成4 (1991)	現代青少年とこれからの学校教 育	片岡徳夫	広島大学教育学部教 授	5月16日	岡山プラザ ホテル
3	平成4 (1992)	教育の国際化	黒羽亮一	前筑波大学教授	7月4日	まきび会館
4	平成5 (1993)	人を軸とした福武書店の経営 哲学	長尾俊男	(株)福武書店社長室長	5月29日	レストラン西 川
5	平成6 (1994)	環境教育は足元から ー生物世界の掟ー	宮脇昭	国際生態学センター研 究所長	5月22日	岡山プラザ ホテル
6	平成8 (1996)	戦後の教育改革の問題点 ー「教育県岡山」に寄せてー	谷口澄夫	倉敷芸術科学大学学 長	3月2日	岡山東急 ホテル
7	平成9 (1997)	地域づくりと文化	目瀬守男	岡山大学農学部教授	3月15日	岡山プラザ ホテル
8	平成10 (1998)	21世紀の生涯学習とまちづくり	瀬沼克彰	桜美林大学経営政策 部教授	2月25日	岡山プラザ ホテル
9	平成10 (1998)	21世紀の新しい余暇を考える	瀬沼克彰	桜美林大学経営政策 部教授	8月5日	岡山県生 涯学習セン ター
10	平成11 (1999)	21世紀の地域文化を創造する	瀬沼克彰	桜美林大学経営政策 部教授	2月22日	岡山プラザ ホテル
11	平成11 (1999)	我が国が受け入れた中国文化	梅原郁	就実女子大学教授	8月10日	岡山プラザ ホテル
12	平成12 (2000)	シルクロードと楼蘭探検	長澤和俊	就実女子大学教授	1月19日	岡山プラザ ホテル
13	平成12 (2000)	新しいシルクロードの探検ー 熱砂の大海道を行くー	長澤和俊	就実女子大学客員教 授	10月27日	岡山プラザ ホテル
14	平成13 (2001)	新アメリカ教育事情ー 学校教育に見る人間形成と地 域・学校の連携ー	青木多寿子	岡山大学教育学部助 教授	2月24日	岡山プラザ ホテル
15	平成13 (2001)	日米のはざまに生きた画家・国 吉 康雄	猿谷要	東京女子大学名誉教 授	10月29日	ベネッセコー ポレーション 本社
16	平成14 (2002)	21世紀の教育を考える	柴田一	就実女子大学学長	2月16日	ベネッセコー ポレーション 本社
17	平成14 (2002)	これからの家庭教育 ー人間の絆を育てるー	佐々木正美	川崎医療福祉大学教 授	11月5日	三木記念ホ ール
18	平成15 (2003)	文化を大切に作る社会をめざし て	大西珠枝	岡山県副知事	1月25日	ベネッセコー ポレーション 本社
19	平成15 (2003)	「教師が変われば子どもが変わ る」ということ	高旗正人	岡山大学名誉教授	11月29日	ピュアリティ まきび

回	年度	演題・テーマ	講師・パネリスト		開催日	会場
20	平成16 (2004)	日本再生への提言「岡山文化の展開原理」	臼井洋輔	吉備国際大学社会学部教授	1月22日	ベネッセコーポレーション本社
21	平成16 (2004)	コミュニケーション能力の育成ー英語教育と国際理解教育の接点を求めてー	松畑熙一	岡山大学副学長	11月27日	ビュアリティまきび
22	平成17 (2005)	東アジアから見た総社の鬼ノ城	葛原克人	ノートルダム清心女子大学教授	1月27日	岡山国際ホテル
23	平成17 (2005)	生きる力と学力形成ー教育の復権を求めてー	森川直	岡山大学 教育学部長	11月19日	ビュアリティまきび
24	平成17 (2005)	みのりある教育に向けてー学校と地域で「確かな学力」を育てるー	市川伸一	東京大学大学院 教授・文学博士	12月26日	ホテルグランヴィア岡山
25	平成18 (2006)	芸術創造の心について	蛭田二郎	日本芸術院会員 岡山大学名誉教授	1月24日	岡山プラザホテル
26	平成18 (2006)	今何故学力・人間力の育成が求められているのかー岡山県での取り組みー	市川伸一	東京大学大学院 教授・文学博士	8月27日	岡山プラザホテル
27	平成18 (2006)	現代教育と日本の教育	モハマッド・ライース	株式会社林原 専務取締役	11月4日	ビュアリティまきび
28	平成18 (2006)	教育・文化が果たす役割と未来	村上龍	作家	11月30日	ベネッセコーポレーション本社
29	平成19 (2007)	「岡山県の友人たち」	菅原文太	俳優	11月10日	岡山コンベンションセンター
30	平成21 (2009)	みんなが参加し考える国際シンポジウム瀬戸内海「未来から見た風景」			3月14日	山陽新聞さん太ホール
		基調講演「瞑想の海」	中西進	奈良県立万葉文化館長		
		基調講演「地中海・海洋都市の歴史」	ジュゼッペ・ガールガーノ	前アマルフィ歴史文化センター所長		
		基調講演「南イタリアの歴史を活かした街づくり」	陣内秀信	法政大学 教授		
		基調講演「地域から世界へ発信 瀬戸内国際芸術祭」	福武総一郎	直島福武美術館財団 理事長		
コーディネーター	千葉喬三	岡山大学長				
31	平成22 (2010)	瀬戸内海を希望の海に～芸術祭の思想と期待するもの～	北川フラム	瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター	3月17日	山陽新聞さん太ホール
32	平成22 (2010)	瀬戸内国際芸術祭2010 アートをめぐる・連続シンポジウム 第1回「美術とキュレーション、その仕事」	妹島和世	建築家	7月4日	岡山国際交流センター
			長谷川祐子	東京都現代美術館チーフキュレーター		
			柳幸典	アーティスト		
北川フラム	瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター					
33	平成24 (2012)	フォーラム「ここに生きる、ここで創る」vol.1 ー地域は「文化」を求めているかー 基調講演「劇場にできること」 トークセッション:暮らしているからこそできる、まちづくり	中島諒人	鳥の劇場 芸術監督	1月9日	ルネスホール
			大森誠一	NPO法人アートファーム 代表理事		
			山川隆之	吉備人出版 代表		

回	年度	演題・テーマ	講師・パネリスト		開催日	会場
34	平成24 (2012)	「Setouchi Triennale 一瀬戸内海を希望の海にー」	北川フラム	瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター	10月21日	ターミナルスクエア
35	平成25 (2013)	フォーラム「ここに生きる、ここで創る」vol.2 ー生活と文化、そして地域の未来ー	杉浦慶太	写真作家	3月2日	ルネスホール
		トークセッション:暮らしているからこそ見える、可能性	山崎樹一郎 井筒耕平	cine/maniwa 代表 美作市地域おこし協力隊		
36	平成26 (2014)	フォーラム「ここに生きる、ここで創る」vol.3 ー地域を紡ぐ、モノづくりー	吉田全作 加納容子 大島正幸	チーズ職人・酪農家 染織作家 家具職人	1月13日	ルネスホール
		トークセッション:モノづくりと地域づくり	山川隆之 (コーディネーター)	吉備人出版 代表		
37	平成27 (2015)	フォーラム「ここに生きる、ここで創る」vol.4 ー地域の明日のつくりかたー	牧大介 河上直美	株式会社西栗倉・森の学校 代表取締役 NPO 法人タブララサ 理事長	1月12日	Junko Fukutake Hall
		基調講演「地域でチャレンジをプロデュースする～西栗倉村・森の学校の挑戦～」	浅井克俊 森美樹	瀬戸内市地域おこし協力隊 うのづくり実行委員会 委員長/ガラス作家		
		トークセッション:地域の明日をつくる、プロデューサー	山川隆之 (コーディネーター)	吉備人出版 代表		
38	平成28 (2016)		黒瀬仁志	特定非営利活動法人バンクオプアーツ岡山 特別顧問	1月11日	Junko Fukutake Hall
		フォーラム「ここに生きる、ここで創る」vol.5 ー地域資源をリノベーションー	大月ヒロ子	IDEA R LAB 代表/ミュージアム・エデュケーション・プランナー		
		基調講演「ルネス10年の歩み」	片山康之	一般社団法人クリエーターズラウンジ/美術家		
		トークセッション:地域の明日をつくる、プロデューサー	高本敦基 山川隆之 (コーディネーター)	岡野屋旅館プロジェクト/美術家 吉備人出版 代表		

※昭和63年は「教育の国際化実践セミナー」、平成元年は「国際理解教育実践セミナー」として開催  
 ※平成2年度から「教育・文化講演会」を開始

## 福武教育文化叢書の記録

	年度	著書名	著者	仕様	発刊日	発行	内容
1	平成19 (2007)	犬島ものがたり —アートの島の 昨日・今日・明日	在本桂子	A5判 186 ペ ージ	12月31日	吉備人 出 版	瀬戸内に浮かぶ周囲4キロの犬島。岡山市で唯一人が住む島は、かつては石の島として知られ、大阪城をはじめ日本中にその巨石が運び出された。現代では、数多くの映画のロケが行われ、舞台芸術の舞台ともなり、今、アートの島として生まれ変わろうとしている。豊かな自然に恵まれた犬島に生まれ、この島をこよなく愛する著者が、島の昨日・今日そして未来へ案内する。
2	平成21 (2009)	音楽さえあれば —ピアノとチェロ で世界を巡る	岩崎 淑 岩崎 洸	四六判 206 ペ ージ	3月31日	吉備人 出 版	音楽を愛する両親のもとで生まれた岩崎淑と岩崎洸。空感と戦争の恐怖のなかでも音楽を忘れることなく育った二人は、世界的な活躍をみせる音楽家に成長。音楽にふれた幼いころ、アメリカでの修行時代、一流の演奏家たちとの共演、そして後進の指導など、全編音楽への愛情にちりばめられています。
3	平成22 (2010)	のれん越しに 笑顔がのぞく —勝山—暮らし から始まるまちづ くり	NPO 勝山 町並み委 員会・編	A5判 129 ペ ージ	3月31日	吉備人 出 版	町並みを飾るのれん、町をあげてのお雛まつり、故郷を離れている若者が年に一度はこのために帰ってくるという秋の勝山まつり……。 自分たちの暮らしを大事にし、ここで豊かに生きること、楽しく生きることが主眼とした、まちづくりとはいったい何なのだろう。四半世紀近くにわたってまちづくりを担い、楽しみながら先頭を走ってきた人たちの話を基に、「美しいまちなみ大賞」(国土交通省・2009)を受賞した岡山・勝山のまちづくりの秘密を探る。

## 海の劇場の記録

◎教育支援で培った学ぶ力と文化支援で育んだ創る力を地域の未来づくりに役立てるために、NPO法人アートファームとの共催により次の2事業を実施。

□教育普及事業（学校でひろく舞台芸術教室）

アーティストを学校に派遣して子どもたちの創造性と表現力を高める事業

年度	対象校	講師
平成23 (2011)	岡山市角山小学校	角ひろみ(劇作家)
	玉野市立宇野中学校	MAKI(藤原麻紀・コード“M”プロデューサー)
	岡山県立西大寺高等学校・ダンス部	山下残(振付家・演出家)
	岡山県立総社高等学校	大岡淳(劇作家・演出家)
平成24 (2012)	岡山市角山小学校	角ひろみ(劇作家)
	岡山市立竹枝小学校	北村成美(舞踊家・振付家)
平成25 (2013)	岡山市立竹枝小学校	北村成美(舞踊家・振付家)
	岡山市立朝日小学校	須原由光&ズンチャチャメンバー
平成26 (2014)	岡山市立竹枝小学校	小野寺修二(演出家・カンパニーデラシネラ主宰)
	岡山市立朝日小学校	小野寺修二(演出家・カンパニーデラシネラ主宰)
平成27 (2015)	岡山市立朝日小学校	北村成美(舞踊家・振付家)
	岡山市立馬屋下小学校	大岡淳(演出家・劇作家)
平成28 (2016)	岡山市立朝日小学校	中島諒人(演出家・鳥の劇場芸術監督)
	岡山市立小串小学校	白神ももこ(舞踊家・演出家・振付家、モモンガ・コンプレックス主宰)

□創造発信事業(演劇・ダンス等の公演)

岡山（主に犬島）の地域資源と舞台芸術をつなぐ事業

年度	公演名		公演日	公演場所
平成23 (2011)	維新派「風景画」犬島公演	構成・演出 = 松本雄吉	9月23日・24日・25日	犬島
	移動演劇 宮本常一への旅 地球4周分の歌	演出 = 村川拓也	10月9日・10日	犬島
平成24 (2012)	犬島ダンス掌編集「たまゆら」	舞踊 = 湯浅永麻、ミゲル・オリベイラ、柳本雅寛、楠田健造	7月28日・29日	犬島
	新作野外劇「内海のクジラ」	作・演出 = 坂手洋二・燐光群	9月22日・23日	犬島
	日本初演「天使パピロンに来たる」	演出 = 中島諒人・鳥の劇場	11月3日・4日	犬島・犬島精錬所美術館
平成26 (2014)	悲劇と廃校の美しい関係「ロミオとジュリエット」公演	演出 = 小野寺修二	10月4日・5日	旧内山下小学校体育館

※23・24年度は創立25周年記念事業として開催